

英語 (50分100点満点)

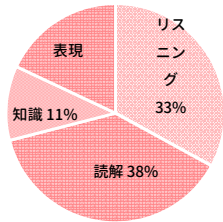
大問	出題内容	問題数	配点	配点割合
1	リスニング	9	33	33%
2	長文	8	28	28%
3	長文	7	29	29%
4	英作文	1	10	10%
5				
6				
7				
8				
9				
10				

英語は、リスニングと長文問題が2題、英作文が出題されました。また、問題数は25問で、試験時間は50分でした。

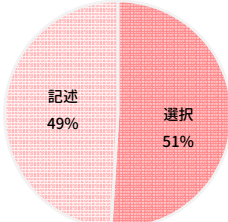
問題は、読解を中心とする構成です。英文を読まなければ解くことができない問題の配点は38%を占めています。文法や英単語をしっかり身に付けつつ、日頃から英文を読む練習をしておきましょう

問題形式別みると、記述問題の配点は49%を占めています。問題は英問英答や並べ替え、英作文が出題されています。特に英作文は配点が高くなりますので、対策をしっかりとっておきましょう。

出題別配点割合



問題形式別配点割合



入試に向けてのアドバイス

- ① 単語・文法などの知識を身につけよう
- ② 英文を読む練習を行おう
- ③ リスニングを日ごろの学習に取り入れよう
- ④ 英文を書く練習を行おう

数学 (50分100点満点)

大問	出題内容	問題数	配点	配点割合
1	小問集合	9	39	39%
2	関数の利用 (活用型)	5	21	21%
3	方程式の応用など	4	18	18%
4	平面図形 (活用型)	4	22	22%
5				
6				
7				
8				
9				
10				

数学は、小問集合、活用型の関数の利用問題、方程式の応用、活用型の平面図形が出題されました。

また、問題数は22問で、試験時間は50分でした。

基本問題が多く出題される小問集合の配点が全体の39%を占めています。ここで確実に得点できるように、日頃から計算や基本問題を速く正確に解くための練習を重ねておきましょう。

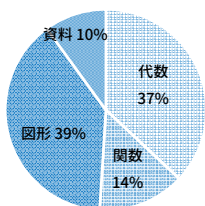
領域では、図形が39%の配点があります。中3の2学期以降に学習する相似や三平方の定理が出題されますので、早めに基本の学習を終わらせて、演習量を確保できるような計画を立てておきましょう。

また、全国的に問題文をよく理解しておかないと解けない活用問題が出題される傾向にあります。他の都道府県の入試問題を解くなど準備しておくといでしょう。

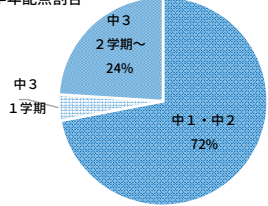
入試に向けてのアドバイス

- ① 小問集合で満点を狙おう
- ② 中3範囲を早期に終わらせよう (図形対策)
- ③ 中1・中2の復習をしっかりと行おう
- ④ 関数や数と式の活用型問題に取り組もう

領域別配点割合



学年配点割合



国語 (50分100点満点)

大問	出題内容	問題数	配点	配点割合
1	説明的文章 (複数文)	5	36	36%
2	説明的文章・話し合い・作文	4	36	36%
3	漢字・国語知識	14	28	28%
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

国語は、説明的文章、話し合いを絡めた説明的文章と漢字・国語知識問題が出題されました。

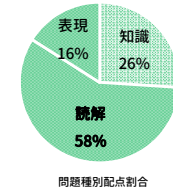
また、問題数は23問で、試験時間は50分でした。

英語と同様に読解が中心の構成になっています。配点の58%が読解問題となりますので、問題集などを用いて演習を行っておきましょう。一方で、知識問題も出題されています。漢字、言葉の意味、文法、古典の基本を身に付けておきましょう。

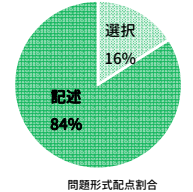
また、作文も出題されています。配点が高い傾向にありますので、少しずつよいので日ごろから文を書く練習をしておきましょう。

入試に向けてのアドバイス

- ① 多くの読解問題に取り組もう
- ② 知識(漢字など)は日ごろから学習しておこう
- ③ 作文の対策をしておきましょう



問題種別配点割合



問題形式配点割合

理科 (50分100点満点)

大問	出題内容	問題数	配点	配点割合
1	生物の成長とふえ方など (生物)	5	25	25%
2	光 (物理)	6	25	25%
3	地震 (地学)	5	25	25%
4	さまざまな化学変化 (化学)	8	25	25%
5				
6				
7				
8				
9				
10				

理科は、生物、化学、物理、地学が1題ずつ計4題出題されました。

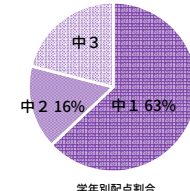
また、問題数は24問で、試験時間は50分でした。

理科は、どの領域もまんべんなく、かつ配点もほとんど同じになるように出題されています。ですので、理科の学習は苦手単元を作らないことが最重要です。出題は、基本的に実験や観察の過程や結果から考察させる問題が出題されます。語句を覚えるだけではなく、問題演習も行いましょう。

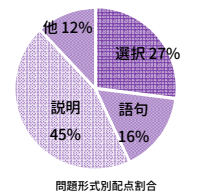
また、配点の73%が記述問題です。典型的な計算問題や説明記述問題の対策を行っておきましょう。

入試に向けてのアドバイス

- ① 苦手な領域や単元を作らないようにしましょう
- ② 実験・観察問題に取り組もう
- ③ 記述問題(用語・説明・計算)対策をしよう



学年別配点割合



問題形式別配点割合

社会 (50分100点満点)

大問	出題内容	問題数	配点	配点割合
1	地理総合	9	32	32%
2	歴史総合・公民(政治)	10	36	36%
3	公民総合	8	32	32%
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

社会は、地理、歴史、公民の計3題出題されました。

また、問題数は27問で、試験時間は50分でした。

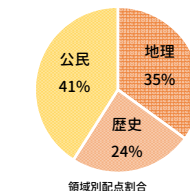
どの分野からもまんべんなく出題されており、特に地理や歴史の配点は65%を占めていますので、復習は必ず行いましょう。

また、記述問題は配点の73%を占めています。

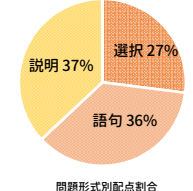
語句、説明いずれも出題されていますので、対策をしておきましょう。

入試に向けてのアドバイス

- ① 地理・歴史の復習を早めに行おう
- ② グラフや資料問題に取り組もう
- ③ 記述問題対策(用語・記述)をしよう



領域別配点割合



問題形式別配点割合